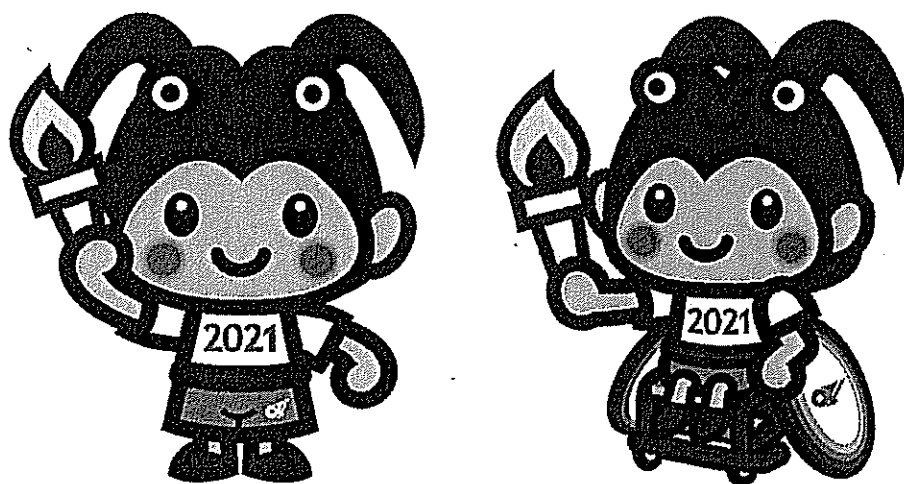


三重県競技力向上対策本部

第12回競技力向上対策委員会



平成31年3月18日（月）

プラザ洞津 高砂の間



三重県競技力向上対策本部
第12回競技力向上対策委員会 資料目次

- 三重県競技力向上対策本部第12回競技力向上対策委員会 会議次第 P 3

- 説明・報告事項【公開】
 - (1) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過 P 7
 - (2) 平成30年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果 P 9

- 審議事項【非公開】
 - ・ 2019年度競技力向上対策事業について (案) P 13

- 協議事項【非公開】
 - ・ 躍進期における競技力向上の取組について P 17

- 参考資料
 - ・ 三重県競技力向上対策委員会規程 P 21
 - ・ 三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿 P 24

三重県競技力向上対策本部
第12回競技力向上対策委員会 会議次第

平成31年3月18日(月)

プラザ洞津 高砂の間

1 開 会

2 挨拶

3 説明・報告事項【公開】

- (1) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過
- (2) 平成30年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果

4 審議事項【非公開】

- ・2019年度競技力向上対策事業について(案)

5 協議事項【非公開】

- ・躍進期における競技力向上の取組について

6 閉 会

説明・報告事項

三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過

年月日	内 容
平成23年 11月15日	県、県教育委員会、財団法人三重県体育協会の連名により、文部科学省、公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出しました。
平成24年 1月11日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内々定されました。
平成25年 5月29日	三重県競技力向上対策本部「設立会議」、「第1回本部会議」を開催しました。
6月 3日	三重県競技力向上対策本部「第1回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第1回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月13日	三重県競技力向上対策本部「第1回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月16日	三重県競技力向上対策本部「第1回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成26年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第2回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月22日	三重県競技力向上対策本部「第2回本部会議」を開催しました。
10月 1日	三重県競技力向上対策本部「第3回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月13日	三重県競技力向上対策本部「第2回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成27年 3月19日	三重県競技力向上対策本部「第4回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月23日	三重県競技力向上対策本部「第3回本部会議」を開催しました。
9月 4日	三重県競技力向上対策本部「第5回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月4日	三重県競技力向上対策本部「第3回成年選手強化専門委員会」を開催しました。

11月16日	三重県競技力向上対策本部「第3回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月25日	三重県競技力向上対策本部「第3回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成28年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第6回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第4回本部会議」を開催しました。
7月20日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内定されました。
9月14日	三重県競技力向上対策本部「第7回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月22日	三重県競技力向上対策本部「第4回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成29年 3月23日	三重県競技力向上対策本部「第8回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第5回本部会議」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第5回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月20日	三重県競技力向上対策本部「第9回競技力向上対策委員会」を開催しました。
平成30年 3月14日	三重県競技力向上対策本部「第10回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第6回本部会議」を開催しました。
7月18日	公益財団法人日本スポーツ協会理事会にて、2021年第76回国民体育大会の開催地として正式に決定されました。
10月23日	三重県競技力向上対策本部「第6回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第6回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部を開催しました。「第6回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第11回競技力向上対策委員会」を開催しました。

平成30年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果

説明・報告事項2

事業名	対象	取組内容	成果
① チームみえジュニア育成事業	ジュニア・少年選手	競技団体が取り組むジュニア選手の強化・育成活動を支援。	全国レベルの中学生大会での入賞件数は22件、全国高等学校総合体育大会における入賞件数は52件であった。
② チームみえジュニア指定、指導者・保護者研修プログラム事業		三重とこわか国体での活躍が期待できるジュニア選手を強化指定し、研修会を実施。	707名の「チームみえジュニア」を指定し、399名の小・中学生、352名の保護者、35名の指導者が指定証交付式及び研修会に参加し、チームみえの一員としての意識を醸成した。
③ ジュニアクラブ強化指定事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍が期待できる中学生が所属するジュニアクラブを強化指定し、強化活動を支援。	全国レベルの中学生大会での入賞件数は22件であった。
④ 中学校運動部強化指定事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍が期待できる選手が所属する中学校運動部を強化指定し、強化活動を支援。	全国中学校体育大会での入賞件数は13件であった。
⑤ 高等学校運動部強化指定事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍が期待できる高等学校運動部を強化指定し、強化活動を支援。	全国高等学校総合体育大会での入賞件数は52件、国民体育大会での入賞件数は28件であった。東海地区で開催されたインターハイにおいて、平成に入ってから過去最高の入賞件数であった。
⑥ トップジュニア育成事業		世界大会や三重とこわか国体での活躍が期待できるジュニア選手を強化指定し、強化活動を支援。	強化活動の支援により、指定選手の国際大会での入賞件数は8件、全国大会での優勝件数は11件の実績につながった。
⑦ 女性アスリートタレント発掘・育成事業		世界大会での活躍をめざし、優れた資質を持つ女子ジュニア選手を発掘し、教育プログラム等を実施。	平成31年1月に第3期生2名を指定し、12期生と合わせて14名の育成を行っている。9月には福井県でのキャンプを実施し、3月には1期生の海外交流プログラムを実施する。
⑧ チームみえ国体選手強化事業	少年・成年選手共通	福井国体での天皇杯順位10位台の獲得と総合得点1,100点をめざし、入賞が期待できる競技団体の強化活動を支援。	福井国体での入賞件数は83件、天皇杯順位は995.5点20位、皇后杯順位は600点20位。育成期の目標としていた10位台を達成することができなかった。
⑨ トップ選手育成支援事業		三重とこわか国体での活躍をめざし、競技団体が取り組む強化活動や育成活動等を支援。	国民体育大会を中心に年間を通した計画的な強化の支援を行い、競技力の向上を図った。
⑩ 女性アスリートサポート事業		女性アスリートが抱える諸課題について、指導者の知識習得を図るとともに、サポート体制を構築。	研修会を2回実施し、女性アスリート特有の諸課題についてサポートを行った。
⑪ 大学運動部、企業・クラブチーム強化指定事業	成年選手	三重とこわか国体で活躍が期待できる大学運動部、企業・クラブチームを強化指定し、強化活動を支援。	強化指定している陸上競技、サッカー競技、馬術競技、ラグビーフットボール競技が国民体育大会で入賞。【入賞件数:5件、獲得得点:102点】
⑫ 東京オリンピック競技大会等選手強化指定事業		世界大会や三重とこわか国体での活躍が期待できる成年選手を強化指定し、強化活動を支援。	強化指定選手として出場した、相撲競技、ウエイトリフティング競技が国民体育大会で入賞。【入賞件数:3件、獲得得点:31点】
⑬ トップアスリート就職支援事業		三重とこわか国体での活躍が期待できるトップアスリートに対し、県内企業等への就職支援を実施。	8月に広報誌「アスジョブみえ通信」を発行し、アスリートを採用した県内の企業や事業所と採用されたアスリートに関する広報を進めた。県内企業に対しては、トップアスリートの採用依頼を行った結果、30名の就職内定を得ることができた。
⑭ スポーツ指導員配置事業	指導者	三重とこわか国体での中核的な活躍が期待できるトップアスリートを各競技団体に配置し、強化活動を支援。	国民体育大会において、水泳(飛込)、テニス、相撲、カヌー、スケートを専門とするスポーツ指導員が入賞。【入賞件数:10件、獲得得点:71点】
⑮ チームみえ・コーチアカデミーセンター事業【新規】		三重とこわか国体及び安定期における競技力の確保をめざし、指導者の指導力の向上と指導体制を構築。	2月26日に修了試験としてプレゼンテーションを実施し、修了した22名に修了証を授与した。福井国体では受講者のうち7名が入賞した。
⑯ 競技用具等整備事業	環境整備	三重とこわか国体での競技力向上をめざし、強化活動に必要な特殊用具備品を整備。	セーリング競技に係る備品、馬術競技に係る競技馬を整備した。セーリング競技、馬術競技とも国民体育大会で入賞。【セーリング競技、入賞件数3件、獲得得点:12点 馬術競技入賞件数4件、獲得得点14点】
⑰ みえのアスリート応援・発信事業	広報啓発	本県代表選手を紹介する広報誌の発行及び本県選手団のポロシャツの作成。	6月、11月に広報誌「輝くみえのアスリートNEWS」を発行し、競技力向上の取組や選手の活躍に関する広報を進めた。

審議事項

2019年度競技力向上対策事業について（案）

協議事項

躍進期における競技力向上の取組について（案）

參考資料

三重県競技力向上対策委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、三重県競技力向上対策本部規約第11条の規定に基づき、三重県競技力向上対策委員会（以下「委員会」という。）の組織および運営に必要な事項を定める。

(業務)

第2条 委員会は、本部会議から付託および委任された専門的な事項について、調査・審議する。

(役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
 - (2) 副委員長 若干名
- 2 役員は、本部長が委嘱する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(委員)

第4条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから本部長が委嘱した委員をもって構成する。

- (1) 県関係者
- (2) 市町関係者
- (3) 産業・経済関係者
- (4) 学校・スポーツ団体関係者
- (5) 学識経験者
- (6) その他本部長が特に必要と認める者

(委員の任期)

第5条 委員及び役員の任期は、本会の目的が達成された日までとする。ただし、委員が就任時の所属機関及び団体等の役職を離れた場合、その委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会できない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長が必要と認めるときは、委員以外に専門的知識を有する者の出席を求め、必要に応じて専門委員会を開催し、意見を聞くことができる。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が本部長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成25年5月29日から施行する。

三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿

(委員長：1名、副委員長：1名、委員：21名、計：23名)

【委員長：1名】敬称略

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	村木 輝行

【副委員長：1名】敬称略

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県体育協会理事長	東地 隆司

【委員：21名】敬称略、順不同

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県教育委員会事務局次長	森下 宏也
市町関係	伊勢市産業観光部国体推進課長	松葉 清高
	東員町教育委員会事務局社会教育課長	石川 清
産業・経済関係	株式会社エクセディ執行役員グローバル人材開発本部長	山村 佳弘
	株式会社デンソー大安製作所長	堀 誠
	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所 生産業務部総務課長	矢野 功二
	相好株式会社代表取締役	山本 将之
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県体育協会強化・普及委員会委員長	浦田 安
	三重県中学校体育連盟理事長	世古 浩平
	三重県高等学校体育連盟理事長	藤田 隆司
	鈴鹿市立神戸中学校剣道部顧問	北林奈津子
	県立宇治山田商業高等学校陸上競技部顧問	小池 弘文
	県立朝明高等学校レスリング部顧問	橋爪 幸彦
	県立四日市中央工業高等学校サッカー一部顧問	樋口 士郎
	三重高等学校ソフトテニス部顧問	神崎 公宏
	皇學館大学柔道部監督	佐藤 武尊
	三重バイオレットアイリス監督	櫛田 亮介
	三重県水泳連盟強化責任者(競泳)	八田 知宏
三重県ボート協会理事	丸山 亮太	
学識経験	社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院院長	加藤 公
	日本体育大学体育学部教授	杉田 正明



三重とこわか国体

第76回国民体育大会

2021年 9月25日(土)~10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか大会

第21回全国障害者スポーツ大会

2021年 10月23日(土)~10月25日(月)

